

# 言必行、行必果 ～昨年の振り返りと今年の展望～

昨年、日本では北海道と大坂の地震や記録的な台風などの試練が降りかかったが、これを乗り越え、好景気に恵まれていると感じる。弊社の活動としては3回の展示会を日中両方の力を合わせて出展した。その中でも特にJIMTOFは2年に1回開催され、しばらくお会いしていないお客様にご来場頂き、励ましの言葉をたくさん頂戴した。お客様の要望と信頼をいただき、よりコストパフォーマンスのよい中国製品をお客様にご紹介できればと考えている。

今後は中国製造の治具関連と工業用ブラシ関連をお客様へご紹介することを目標としている。今まで切削工具をメインで取引しており治具分野とは無縁だったが、名古屋のお客様のご紹介があって中国南方の治具、金型メーカー数社をご紹介いただ



中国プロジェクト  
執行役員 **ゆ しん けつ**  
**愈 箴 潔**

いた。これを機に名古屋以外のお客様にもメリットをもたらせることを目指し、テスト受注を承っている。

治具は熱処理硬度、耐久性（寿命）と精度が製品の命。日系のお客様のご指導を受けながら納期管理、品質管理の標準化を実現させ、海外輸出拡大を目指す。これにより日本では特に納期かかる小ロット製品でも1ヶ月納品が可能になる。

もう1つの目標としては、中国国内のお客様の生産拡大によって京二も仕事の量が増えている中で、新社員の育成が課題になる。やる気のある中国の新卒を積極的に採用、国内と海外出張、ベテラン社員のサポートできるような体制を作ることが重要である。優秀な社員が数人で業績を作るより、あるレベルまで達成できる社員のチームワークによる

るトータルレベルアップを目指す。

2019年は試練の年でありプロジェクトの飛躍の年であるように、引き続きお客様のご指導を賜りますようお願い申し上げます。